

講義コード		科目区分	専門教育科目
(フリガナ)	ソツギョウケンキュウ シドウ	(フリガナ)	ナミキ オサム
授業科目名	卒業研究指導	担当教員名	並木 治
英文授業科目名			
基準年次(開講期)	4年(通年)	履修形態	必修
曜日/ 時限/ 講義室	木 4 限/ 浅草		
授業の方法	演習	授業の方法 (詳細情報)	演習
単位	4	週時間	4
授業のキーワード	「仮説」からの「一次資料」活用法と「アイデア」の創出		
授業概要・目的	研究書(二次資料)の検討から始めようとする人が多いが、それは研究をつまらない、苦しいものにするだけだ。このゼミでは、「原作」(一次資料: 童話も OK)を重要視し、その内容について自由な「仮説思考」(ビジネス界で一般に行われているという)を行うことから始める。そして仮説を一次資料に適用することにより、ユニークな研究を行い自信がもてるように努力したい。原資料からの引用が重要となれば、自分で作成する文の割合は小さくなるが、これは、外国人学生にとってある意味で負担の減少につながる可能性がある。		
到達度評価の評価項目	毎回授業時の実績点(7点満点)の総計による。「仮説」作成のための自由奔放なアイデアや発言については、それがたとえ間違ったものであっても評価し加点対象とする。自分の頭で考える勇気をもてるようになることを何よりも大切にしたいからです。		
授業計画			
第1回	シラバスについての説明。共有できる一次資料例と、仮説のつくりかたについての基礎的学習		
第2回	前回のつづきと質疑応答		
第3回	前回のつづきとブレインストーミング		
第4回	共同研究テーマの決定と仮説思考の訓練		
第5回	前回のつづき		
第6回	前回のつづき(仮説思考をさらに深化させる)		
第7回	アイデアの交換と研究の具体化		
第8回	前回のつづき		
第9回	前回のつづき		
第10回	前回のつづき		
第11回	前回のつづき		
第12回	前回のつづき		
第13回	研究の完成に向けた最終的検討		
第14回	同上		
第15回	まとめ 研究を共有し最終的な意見交換を行う。		
教科書・参考書等	一次資料を共有できた時点で購入すること。		
授業で使用する機器等	DVD 使用のための機器類		
予習・復習へのアドバイス	知識の獲得よりも「考える」ことに集中し、私のサポートを受けながらであっても、自分の考えをしっかりと表現できるようにすることが大切です。		
履修上の注意・受講条件等	少しずつでも自分を向上させる意欲を持ってない人が合格する可能性はないので特に注意。		
成績評価の基準等	自分の力を一步一步高める努力を続ける人を高く評価したいと考えています。		
メッセージ	意欲のある人には、アドバイスだけでなく、書きはじめ部分のサンプルも渡します。頑張りましょう。		
オフィスアワー	集中講義のため授業終了後を原則とせざるをえないが、メールなら常時対応可能。		
その他			